

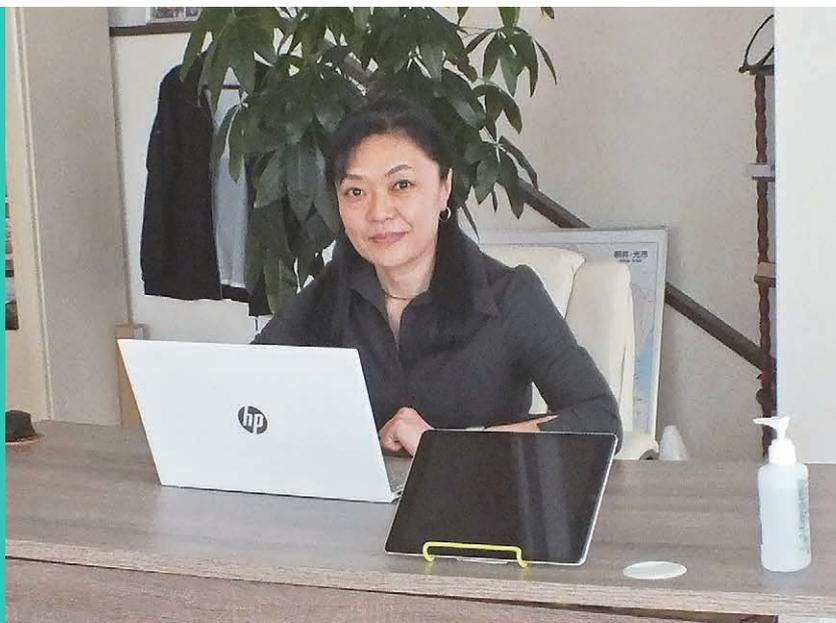


未来ある子どもたちへの教育を通して 地域活性化に貢献したい

松陰塾 光やまと校

塾長 藤川 みゆきさん

光市岩田に2022年7月、未就学児・小中高生・社会人を対象とした塾「松陰塾 光やまと校」がオープンしました。塾を開いたのは、31年間神奈川県警に勤務していた藤川みゆきさんです。都会で警察官として働きながら、月に一度は故郷に帰るという生活を続けているうちに、故郷への想いがつり、幼少期を過ごした地区に貢献したいとも思い始めた藤川さんは、未来ある地域の若者のために塾を開くことを決意。2019年から開業に向けて準備を始め、2022年に開業をしました。



警察官から 転身して 塾を開業

藤川さんは地元の高校を卒業後、1991年に神奈川県警に就職し、様々な業務を経験しました。そして、業務の幅やスキルアップを目指して、2002年から3年間アメリカに留学をしました。

犯罪学の最先端をいくアメリカで学ぶことは、きっと将来の役に立つと信じた彼女は、シアトルの2年制大学に通いました。そして、緊急コールセンターやパトロールなどを体験し、多くの警察官に会って様々な事件の話や聞くなど、その大学の充実した研修制度をフル活用。

最初は英語がほとんどわからなかった藤川さんでしたが、5ヶ月くらい経ったある日突然、相手の言っていることが理解できるようになり、ストレスが全くなくなりました。英語がわかるようになると、実際に住んでみないとわからない文化や歴史的背景、生活感、宗教観などの違いも理解でき、日本の常識は

世界では通用しないということが身に沁みました。

留学を終えて神奈川県警に復職した藤川さんは、外国人しか来ない窓口業務にも従事し、留学で培った英語力を発揮しました。また、国による文化や宗教観などの違いを理解していた彼女の臨機応変な対応は、外国人から大いに感謝され、県警からも貴重な人材として重宝されたそうです。

しかし、都会で暮らすうちに、故郷への想いがつり始めた藤川さん。

——都会に比べて田舎はエネルギーが少ないが、自然そのものがそこにあり、空気が身体に浸透する。だから故郷に帰ろう。帰って今まで学んできたことを故郷に還元しよう、若い子たちと一緒に地域を盛り上げよう——彼女はそう思い始め、Uターンして起業することを決意したのです。



創業計画策定支援 第一号

起業して塾を立ち上げることを決意した藤川さんが、まず大和商工会へ相談に行くと、東山口信用金庫を紹介されました。そこで彼女は同信用金庫に行き、起業について詳しく相談をしていたところ、事業計画書の有無等について確認されました。しかし藤川さんは、具体的な計画を立ててはいませんでした。そこで同信用金庫から、光市の創業者向け融資制度と山口県信用保証協会の「やまぐち中小企業・小規模事業者経営支援強化事業」を紹介されました。

この「やまぐち中小企業・小規模事業者経営支援強化事業」を進めている山口県信用保証協会は、一般社団法人山口県中小企業診断協会と連携し、これから創業を目指す方向けに創業計画策定支援を行っています。創業計画策定支援では、診断士による多面的なアドバイスが受けられる他、信用保証協会、金融



機関による助言等を通じて事業計画の策定を行い、融資、融資後のモニタリングまでを行います。

また、同事業は、開業後の経営診断、経営改善や生産性向上、事業承継等に関するサポート等も行っており、今までも多くの創業者、事業者、事業継承者がそのサポートを受けています。

「やまぐち中小企業・小規模事業者経営支援強化事業」における創業計画策定支援を受けた藤川さんは、信用保証協会と信用金庫の審査を無事通過し、同事業創業計画策定支援の第一号として開業することができました。

「中小企業診断士の指導とデータ分析により、自分の強み・弱みが見えてきて、それまで気づかなかったことや潜在的な気持ちを引き出してもらえました。そのおかげで漠然としていた起業への想いが具体的な目標となって、事業計画書に書きこむことができました。プロの方による、様々な角度の切り口からのアドバイスはとても勉強になり、視野を広げることもでき、今後の事業展開にもきっと役立つことと思います」藤川さんは、支援を受けたことの意義をこのように述べています。

生徒たち 一人ひとりと 真摯に向き合う

自分の英語力を生かすことができ、未来ある子どもたちを育てることで地域に貢献したい!子どもたちのために塾を開こう!と思った藤川さんは、フランチャイズチェーンの学習塾である「松陰塾」に目を向けました。「自らが学ぶ喜び」を実感させるといった教育理念にも共感した彼女は、「松陰塾 光やまと校」を開設することにしたのです。

光やまと校の特徴は、なんといっても生徒との会話が英会話だということです。日常的に英語で会話をする中で、体が自然に英語を覚えるという、藤川さんの考えによるものです。

藤川さんが31年間の警察官人生で培ったのは、人を見る目と観察力。それが、今の仕事に大きく役立っています。生徒たち一人ひとりを観察することで、彼らの特徴を捉えることができ、学校や家庭では気づけないことがわかります。

「何でも受け止め、必要な部分を補ってあげるのが私の役目。生徒たちが社会に出て困らないように、ここで自信をつけて羽ばたいて行って欲しい」と言う藤川さんは、温かいまなざしで、生徒たちと真摯に向き合っています。

幸い周辺には競合する塾もなく、地域密着という利点もあり、開業後、徐々に生徒数は増えているそうで、若い世代への教育を通して地域の活性化に貢献したいとの彼女の想いが、着実に実を結び始めています。



松陰塾 光やまと校

所在地 〒743-0103 光市岩田2488-4 下大塚ビル1F

営業時間 16:30~21:00

定休日 土・日・祝

連絡先 TEL.070-2619-7007